

ノーベル賞・文化勲章等 受賞者

(2006年5月現在)

ノーベル賞受賞者(誉博…名誉博士)

受賞年	氏名	部局	受賞理由
1987年	ハンス・ハインリッヒ・ローラー	金属材料研究所(客)、誉博	走査型トンネル電子顕微鏡の開発
1999年	アハメッド・ズウェイル	ユニバーシティプロフェッサー、誉博	化学反応の超短時間解析技術の開発
2002年	田中耕一	工学研究科(客)、誉博	生体高分子の同定および構造解析のための手法の開発

文化勲章受章者、文化功労者

文化勲章受章	文化功労者	氏名	部局	主な業績
第1回(昭和12年)	第1回	本多光太郎	金属材料研究所	鉄に関する金属物理学研究、特にKS鋼・新KS鋼の発明
第4回(昭和19年)	第1回	岡部金治郎	工学部	分割陽極マグネトロンが発見等の極超短波に関する研究
第6回(昭和21年)		宮部金吾	農科大学	植物病理学の基礎構築と北方における植物の新種発見
第8回(昭和24年)	第1回	真島利行	理学部	漆等の天然有機化学の研究
第8回(昭和24年)	第1回	岡田武松	理学部(併)	気象学の先駆的研究と気象予報体制の整備
第9回(昭和25年)	第1回	田辺元	理学部	絶対弁証法による田辺哲学体系を確立
第9回(昭和25年)	第1回	土井晩翠	文学部	雄渾な漢文調に思想を含めた詩風を確立
第11回(昭和27年)	第2回	熊谷岱蔵	抗酸菌病研究所	豚ホルモンのインシュリン発見と結核医学の研究
第12回(昭和28年)	第2回	矢部長克	理学部	糸魚川・静岡地質構造線提唱等の地質学・古生物学研究
第12回(昭和28年)	第2回	宇井伯寿	法文学部	近代的インド哲学研究の基礎を構築
第13回(昭和29年)	第4回	萩原雄祐	理学部	天体力学の研究および天文台の整備充実
第14回(昭和30年)	第5回	増本量	金属材料研究所	不銹不変鋼をはじめとする特殊合金に関する研究
第15回(昭和31年)	第6回	村上武次郎	金属材料研究所	特殊鋼の物理冶金学的研究、村上試薬の発明
第15回(昭和31年)	第6回	八木秀次	工学部	八木アンテナ発明等の電気工学研究
第16回(昭和32年)	第3回	山田孝雄	法文学部	日本語文法の理論的体系化
第17回(昭和33年)	第8回	野副鐵男	理学部	ヒノキチオールおよび関連有機化合物の研究
第18回(昭和34年)	第9回	吉田富三	医学部	がんの発生・成長過程の研究、吉田肉腫瘍の発見
第24回(昭和39年)	第15回	茅誠司	金属材料研究所	強磁性結晶体の磁気的研究および戦後学術研究体制刷新の推進
第25回(昭和40年)	第17回	赤堀四郎	理学部	アミノ酸等に関する生物有機化学研究
第28回(昭和43年)	第20回	黒川利雄	医学部	がんの研究とがん集団検診の創始者
第32回(昭和46年)	第23回	安井琢磨	経済学部	我が国の近代経済学の発展に貢献
第34回(昭和48年)	第12回	石原謙	文学部	キリスト教史の研究
第36回(昭和50年)	第27回	広中平祐	理学部(併)	代数幾何学の研究、特に代数多様体の特異点解消
第45回(昭和59年)	第32回	高橋信次	医学部	X線CTの基礎となる回転横断撮影法の開発等の放射線医学研究
第49回(昭和62年)	第32回	桑原武夫	法文学部	人文科学百般にわたりスケール大きく行動した学者・文化人
第51回(平成元年)	第36回	西澤潤一	電気通信研究所	トランジスタ、半導体、ダイオードおよび光通信三大要素に関する研究
第64回(平成14年)	第55回	田中耕一	工学部、誉博	生体高分子の同定および構造解析のための手法の開発
-	第4回	松村松年	農科大学	昆虫学全般に関する研究
-	第8回	高橋里美	法文学部	哲学、特に包弁証法等を通して独自の思想体系を展開
-	第9回	伊藤誠哉	農科大学	我が国の作物病害と菌類に関する植物病理学研究
-	第10回	武内義雄	法文学部	中国哲学、特に老子に関する研究
-	第13回	原龍三郎	非水溶液化学研究所	液体アンモニア・青化物および非水溶液化学の応用に関する応用化学研究
-	第17回	真嶋正市	理学部	計測工学、特に高速衝撃破壊に関する研究
-	第22回	渡辺寧	電気通信研究所	二重帰還増幅器・仙台放電管等の電磁機器発明・電子工学の先駆的研究
-	第28回	坂村徹	農科大学	小麦の染色体に関する植物細胞学やカビ類の植物生理学に関する研究
-	第28回	沼知福三郎	高速力学研究所	機械工学、特に翼型のキャビテーション性能に関する研究
-	第31回	武井武	理学部	酸化金属磁性材料に関する研究、特にOP磁石の発明
-	第38回	金倉圓照	文学部	インド哲学、特にインド中世精神史
-	第39回	日沼頼夫	歯学部	成人T細胞白血病のウィルス病因に関する研究
-	第40回	岩崎俊一	電気通信研究所	高密度磁気記録等の電子工学研究
-	第45回	今井勇之進	金属材料研究所	鉄鋼の熱処理加工に関する金属学研究
-	第45回	島田謹二	法文学部	日本における外国文学の比較文学研究
-	第52回	中西香爾	理学部	機能性天然有機化合物の構造および生体内機能発現に関する研究
-	第53回	横堀武夫	工学部	金属材料の強度に関する研究
-	第53回	増本健	金属材料研究所	アモルファス金属に関する基礎的および応用的研究
-	第55回	ドナルド・キーン	文学部(客)、誉博	日本文学・文化の研究および海外への紹介・解説
-	第56回	岩田靖夫	文学部	哲学、ギリシア倫理思想、特にプラトン、ソクラテス研究
-	第56回	飯島澄男	科学計測研究所	高分解能電子顕微鏡の開発とカーボンナノチューブの発見

日本学士院賞恩賜賞受賞者(昭和45年から日本学士院賞より重ねて授与)

受賞年度	氏名	部局	受賞理由
大正7年	柴田桂太	農科大学	植物界に於けるフラボン体の研究
大正8年	石原純	理学部	相対性原理、万有引力論及び量子論の研究
大正10年	布施現之助	医学部	脳の解剖的研究
昭和3年	掛谷宗一	理学部	連立積分方程式及び之に関連せる函数論的研究
昭和11年	吉田富三	医学部	o-Amidoazotoluolの経口的投与による肝臓癌成生の実験的共同研究
昭和16年	岡部金治郎	工学部	磁電管に関する研究
昭和21年	増本量	金属材料研究所	異常特性を有する鉄合金の研究
昭和28年	吉田富三	医学部	吉田肉腫の病理学的研究
昭和35年	高田修文	文学部	醍醐寺五重塔の壁画(共同研究)
昭和35年	宮次男	文学部	醍醐寺五重塔の壁画(共同研究)
昭和52年	高橋信次	医学部	X線による生体病理解剖的研究
昭和57年	角谷静夫	理学部	函数解析の研究
平成元年	日沼頼夫	歯学部	成人T細胞白血球のウィルス病因に関する研究
平成2年	中西香爾	理学部	機能性天然有機化合物の構造および生体内機能発現に関する研究
平成6年	櫻井英樹	理学部	有機ケイ素化学に関する研究(共同研究)
平成14年	飯島澄男	科学計測研究所	高分解能電子顕微鏡の開発とカーボンナノチューブの発見
平成16年	安元健	農学部	海洋生物毒の化学とそれらの毒性の海洋生態系における動態解析にかかわる研究

日本学士院賞受賞者

受賞年度	氏名	部局	受賞理由
大正3年(第4回)	日下部四郎太	理学部	岩石の力学的研究
大正5年(第6回)	本多光太郎	金属材料研究所	鉄に関する研究
大正6年(第7回)	真島利行	理学部	漆の主成分に関する研究
大正8年(第9回)	市川厚一	農学部	癌腫の人工的発生の共同研究
大正10年(第11回)	松本彦七郎	理学部	蛇尾綱(クモヒトデ)の研究
大正14年(第15回)	畑井新喜司	理学部	白鼠に関する研究
昭和2年(第17回)	村上武次郎	金属材料研究所	特殊鋼の物理冶金学的研究
昭和6年(第21回)	宇井伯寿	法文学部	印度哲学研究(全六巻)
昭和6年(第21回)	増本量	金属材料研究所	強磁性元素及其の合金の物理冶金学的研究
昭和7年(第22回)	宇田新太郎	工学部	超短波長電波の研究
昭和8年(第23回)	野村博	理学部	生薑の辛味成分の研究
昭和9年(第24回)	田所芳秋	理学部	耐火物に関する研究
昭和10年(第25回)	海野三朗	理学部	鉄炭素系合金の比熱及び其の諸相の変化に伴う熱量に関する研究
昭和11年(第26回)	星野敏雄	理学部	インドールの誘導体の合成的研究
昭和15年(第30回)	菊田多利男	金属材料研究所	鑄鉄の研究
昭和16年(第31回)	尾形輝太郎	理学部	感光色素合成に関する研究
昭和17年(第32回)	茅誠司	金属材料研究所	強磁性結晶体の磁気的研究
昭和18年(第33回)	木原玉汝	医学部	樟脳の強心作用の本能に関する共同研究
昭和19年(第34回)	小竹無二雄	理学部	蟄毒の化学的研究
昭和22年(第37回)	真島正市	理学部	高速衝撃破壊とこれに関連せる二三の現象
昭和25年(第40回)	沼知福三郎	高速力学研究所	翼型のキャビテーション性能に関する研究
昭和26年(第41回)	小川鼎三	医学部	錐体外路系に関する研究
昭和27年(第42回)	鮫島實三郎	理学部	膠質学に関する研究
昭和28年(第43回)	金倉圓照	文学部	印度中世精神史
昭和28年(第43回)	野副鐵男	理学部	ヒノキチオール及びその関連化合物に関する研究
昭和28年(第43回)	成瀬政男	工学部	歯車に関する共同研究
昭和29年(第44回)	本川弘一	医学部	脳電図の研究
昭和30年(第45回)	金倉圓照	文学部	西藏撰述仏典目録(共同研究)
昭和30年(第45回)	山田龍城	文学部	西藏撰述仏典目録(共同研究)
昭和30年(第45回)	羽田野伯猷	文学部	西藏撰述仏典目録(共同研究)
昭和30年(第45回)	多田等観	文学部	西藏撰述仏典目録(共同研究)
昭和30年(第45回)	赤堀四郎	理学部	蛋白質を構成するアミノ酸の結合状態に関する研究

*11ページにつづく

ノーベル賞・文化勲章等 受賞者

日本学士院賞受賞者

受賞年度	氏名	部局	受賞理由
昭和31年 (第46回)	堀 一郎	文学部	我が国民間信仰史の研究
昭和32年 (第47回)	折 茂 豊	法学部	国際私法の統一性
昭和34年 (第49回)	高 田 修	文学部	居庸関(共同研究)
昭和35年 (第50回)	神 田 英 蔵	金属材料研究所	低温度における凝縮気体の性質及び極低温における磁性の研究
昭和36年 (第51回)	佐 藤 知 雄	工学部	鉄鋼中の炭化物に関する研究
昭和36年 (第51回)	磯 永 吉	農学部	亜熱帯における稲の育種に関する研究
昭和38年 (第53回)	関 口 春次郎	金属材料研究所	鋼の溶接棒ならびに炭酸ガス酸素アーク溶接法に関する研究
昭和42年 (第57回)	今 井 勇之進	金属材料研究所	鉄鋼の熱処理加工に関する基礎研究
昭和43年 (第58回)	加 藤 愛 雄	理学部	地磁気の変化磁場の測定とその微細変動の原因に関する研究
昭和43年 (第58回)	神 立 誠	農学研究所	反芻胃内消化に対する纖毛虫類の機能に関する生化学的研究
昭和44年 (第59回)	宮 田 光 雄	法学部	西ドイツの精神構造
昭和44年 (第59回)	水 島 宇三郎	農学部	ジュウジバナ科アブラナ類の核遺伝学的研究
昭和45年 (第60回)	山 本 義 一	理学部	大気放射の研究
昭和45年 (第60回)	広 中 平 祐	理学部 (併)	代数的多様体の研究
昭和46年 (第61回)	横 堀 武 夫	工学部	金属材料の強度に関する研究(共同研究)
昭和47年 (第62回)	岡 本 耕 造	医学部	糖尿病と高血圧症の基礎的研究
昭和48年 (第63回)	西 山 善 次	金属材料研究所	合金のマルテンサイト変態に関する研究
昭和49年 (第64回)	西 澤 潤 一	電気通信研究所	半導体及びトランジスタに関する研究
昭和50年 (第65回)	北 住 敏 夫	文学部	写生説の研究、写生派歌人の研究、写生俳句及び写生文の研究
昭和50年 (第65回)	樋 口 陽 一	法学部	近代立憲主義と現代国家
昭和50年 (第65回)	伊 藤 英 覚	高速力学研究所	管内流れ特に曲がり管内の流れに関する流体力学的研究
昭和50年 (第65回)	久保田 尚志	理学部	植物の苦味物質に関する研究
昭和52年 (第67回)	島 田 謹 二	法文学部	日本における外国語文学-比較文学研究-
昭和52年 (第67回)	赤祖父 俊一	理学部	磁気圏擾乱の研究
昭和54年 (第69回)	佐 藤 武 敏	法文学部	中国古代絹織物史研究
昭和55年 (第70回)	亀 谷 哲 治	薬学部	「レトロマススペクトル法」による天然物の全合成
昭和56年 (第71回)	木 下 彰	経済学部	名子遺制の構造と崩壊-農村における封建的労働の構造分析-
昭和58年 (第73回)	増 本 健	金属材料研究所	アモルファス金属テープの創製とその基礎的および応用的研究
昭和62年 (第77回)	石 田 名 香 雄	医学部	センダイウィルスの発見及びその構造と機能に関する研究
昭和62年 (第77回)	岩 崎 俊 一	電気通信研究所	高密度磁気記録の研究
昭和62年 (第77回)	坪 井 善 勝	工学部	曲面構造の研究と大空間建築構造への適用
平成2年 (第80回)	辻 廣	工学部 (併)	火災の構造および基礎的特性の研究
平成4年 (第82回)	鈴 木 秀 次	金属材料研究所	固体ヘリウムの塑性変形及び機械的性質の転位論的研究
平成5年 (第83回)	山 本 肇	歯学部	レーザー照射による[歯肉]蝕予防その他歯科応用に関する研究
平成5年 (第83回)	多 田 啓 也	医学部	高グリシン血症に関する研究(共同研究)
平成5年 (第83回)	菊 地 吾 郎	抗酸菌病研究所	高グリシン血症に関する研究(共同研究)
平成6年 (第84回)	丸 山 雅 成	文学部	日本近世交通史の研究
平成10年 (第88回)	杉 原 高 嶺	法学部	国際司法裁判制度
平成14年 (第92回)	井 上 明 久	金属材料研究所	過冷却金属液体の安定化とバルク金属ガラスの開拓
平成14年 (第92回)	日 向 康 吉	農学部	アブラナ科植物の自家不和合性にかかわる自己識別機構の研究(共同研究)
平成15年 (第93回)	岡 本 宏	医学系研究科	実験糖尿病の発症とその防止に関する研究
平成15年 (第93回)	遠 藤 實	医学部	筋細胞におけるカルシウム・イオン動員機構に関する研究
平成17年 (第95回)	大 野 英 男	電気通信研究所	半導体ナノ構造による電子の量子制御と強磁性の研究(共同研究)
平成18年 (第96回)	鈴 木 厚 人	理学研究科	反ニュートリノ科学の研究

日本学士院賞エジンバラ公賞受賞者

受賞年度	氏名	部局	受賞理由
昭和63年	沼 田 眞	農学研究所 (併)	植物群落の構造と動態に関する研究とその応用
平成14年	栗 原 康	理学部	生態系解析手法の研究とその環境保全への応用